

### 誰も教えてくれないお墓の力(ちから) 今野栄一朗 著

第4号で紹介させていただきましたこの小冊子について、1章ずつ内容を抜粋して連載しております。

#### 第3章 人はなぜ、死者を埋葬し冥福を祈ろうとするのか

お墓の歴史はとても長く、約20万年前に出現したとされるネアンデルタール人が死者を埋葬したように、「死者には魂がある」という考え方は石器時代には生まれていたと考えられます。

一般的な解釈は、「死者には魂があり、それを供養することで魂が天上界に行ける」と思われるようになりました。そして、さまざまな儀式や宗教が形を変えながら世界に広がっていったのです。その後も「死者の冥福を祈る」行為は数万年に及ぶ長き間、途絶えることなく現代まで続いています。

人間は国や民族で、考え方や価値観も違います。生まれ育った環境もまったく違います。また、宗教観やその教え、儀式のやり方もさまざまに違います。なのに、死者の供養をまったくしない国は、世界中どこにもありません。不思議なことに、私たち人類は「死者には魂がある」ことを共通の認識として、無意識に信じているのだと思います。

日本では、お盆にお墓参りをすることが習慣になっています。多くの方がお墓参りをしたり、お仏壇を飾ったり、お寺さんにお参りを頼んだりします。私たち石材業者にも「お盆までに新しいお墓を作ってくれ！」という注文が殺到します。

しかし、なぜ、お盆にこだわるのでしょうか？

私たちは子供のころから「人が死ぬと魂は天上界に行き、亡骸は土に帰る」と言われ、「お盆には、亡くなった人の霊が戻って来るから」とお仏壇に手を合わせたり、お墓参りをするように教えられてきました。皆さんも同じような認識をお持ちだと思います。

「お盆には、亡くなった人の霊が戻って来るから」と、疑いもなく普通に会話をしているということは、やはり私たちは「死者には魂がある」と自然に思っているのだと思います。

この冊子の紹介はこの先も続きます。お読みいただくと新たな気づきを得られ、とても腑におちる話と思います。どうぞ期待下さい。

※冊子をご希望の方はお気軽にご連絡ください。

### 石で遊ぼう！石で学ぼう！開催報告

第6号で告知しておりました『第二回 石で遊ぼう！石で学ぼう！』を2018年8月11日(土・祝)に開催しました！

昨年に続き、今年も夏休みに石に触れあってもらい、石で学べるイベントを開催しました。今回は一輪差しやミニ石灯籠を作る「石ころ工作」に加え、石に絵や文字を彫刻する「彫刻体験」も行い、「石の磨き方」も見学していただきました。参加された皆様には楽しんでもらえて良かったですが、もっと楽しんでもらえる様にしていきます。来年もご期待ください！



### 秋分の日「お墓参りの日」

皆さんはご存知でしょうか？

秋分の日は、「お墓参りをするため」として法律で決まった祝日なのです。

秋分の日、1948年に公布・施行された国民の祝日に関する法律によって「祖先をうやまい、亡くなった人々を偲ぶ。」ことを趣旨として制定されました。

秋分の日を中心とした一週間を「秋彼岸」といい、家族そろってお墓参りをしたり、祖先を供養する行事が催されています。

今年の秋彼岸には皆様でお墓参りに行かれましたでしょうか？

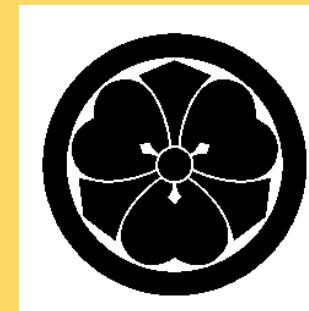


### 家紋って！？

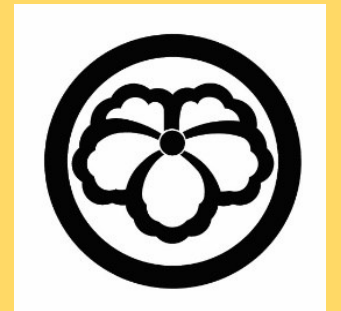
日本には「家紋」と呼ばれる日本特有の紋章があります。お家ごとに異なる家紋は、古くより出自といった自らの家系、血統、家柄、地位を表すために、古くは武具などに用いられ、次第に着物や提灯、瓦や仏壇などに用いられてきました。お墓にも彫刻されている事が多く、当社では分かるのであれば残せるようにと彫刻をお勧めしています。当店のお客様の中で多い家紋ベスト3を紹介すると、



1. 丸に木瓜 (まるにもっこ)



2. 丸に剣片喰 (まるにけんかたばみ)



3. 丸に影蔦 (まるにかげつた)

家紋は細かな違いで異なる紋になります。例えば上記のどの家紋も、丸い枠の有るか無いかで異なる家紋となります。(「丸に木瓜」と「木瓜」、「丸に剣片喰」と「剣片喰」、「丸に影蔦」と「影蔦」)

「丸に木瓜」のお家では有名な方では、沖田総司、樋口一葉、三船敏郎、桂歌丸、アントニオ猪木 などがおられます。由来は、瓜の輪切りや鳥の巣の形からなどと言われ、子孫繁栄の意味が込められていると言われています。

このように、お墓には家紋をはじめ古くからの歴史が刻まれ継承されていることがわかります。【小林絵里子】

### 新入社員のご紹介

この度、新しいスタッフが増えましたので、ご紹介致します。お見知りおきいただけます様よろしくお願い致します♪

#### 営業 小山泰弘(こやまやすひろ)

この度ご縁がありましてお世話になる事になりました。仏事の事をはじめ、どんな事でもご相談ください。精一杯対応させていただきます。今後ともよろしくお願い致します。

【小山泰弘】



#### 事務 内山洋美(うちやまひろみ)

9月中旬から事務員として入りました内山です。これからたくさん仕事を覚え、お客様に喜んでもらえる様、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します！

【内山洋美】

